

いのちまもる キャラバン行動ニュース

第19号

2014年11月26日

日本医労連

TEL : 03-3875-5871

FAX : 03-3875-6270

全国一斉退勤時間調査報告は14組織！

10月28日～11月7日は不払い残業の一掃と、時間外労働の改善をめざし、全国一斉退勤時間調査期間に設けていました。11月26日現在報告が届いているのは、東京民医労・オホーツク勤医労・岡山中央福祉会・山梨民医労・秋田県医労連・松原労組・松江保健生協・石川民医労城北支部・全日赤・全日赤広島・刀根山支部・東京民医労健生会支部・函館中央病院労組・飯田民医労 以上14組織です。各県で集約し日本医労連までご報告ください。

14秋キャラバン行動終盤へ！ 各県で懇談や宣伝行動広がる



14秋キャラバン行動も終盤となりました。街頭署名宣伝行動や各団体訪問、自治体交渉など47都道府県の内42都道府県で取り組まれ、総勢2444名が行動に参加しています。

静岡

静岡の県看護連絡会は11月に対県交渉（労働局労働基準部監督課・健康福祉部）を行ない、「静岡県内の医療機関に関わる労働行政についての申し入れ」と「医療勤務環境改善支援センター」運営に関する説明を要求。また今月だけで3か所の街頭宣伝行動を予定しています。

北海道

広大な北海道には179の自治体があります。この秋、すでに36か所を総勢100人で訪問し「夜勤改善・増員署名」の意見書採択を求めがんでいます。

大阪

介護現場の厳しい状況を市民に訴えようと介護ウェブ宣伝が12月11日に難波と堺東で取り組まれました。難波には160名・堺東には50名が参加、現場の労働者が自分たちの声で、より良い介護を実現するために増員や処遇改善などを訴えました。

東京

東京の烏山病院労組が世田谷区議会に提出した請願について、11月11日の福祉保健常任委員会で請願審査が行われ烏山病院労組の亀山さんが陳情者の趣旨説明。患者負担や病床削減反対には疑問を示す委員が多かったものの、医療従事者の過酷な労働実態については多くの委員が理解を示し、継続審議となりました。